

済生会は医療連携を通して、地域の診療所と共に皆様の健康をリレーします。



平成23年5月  
済生会は  
創立100周年を  
迎えました

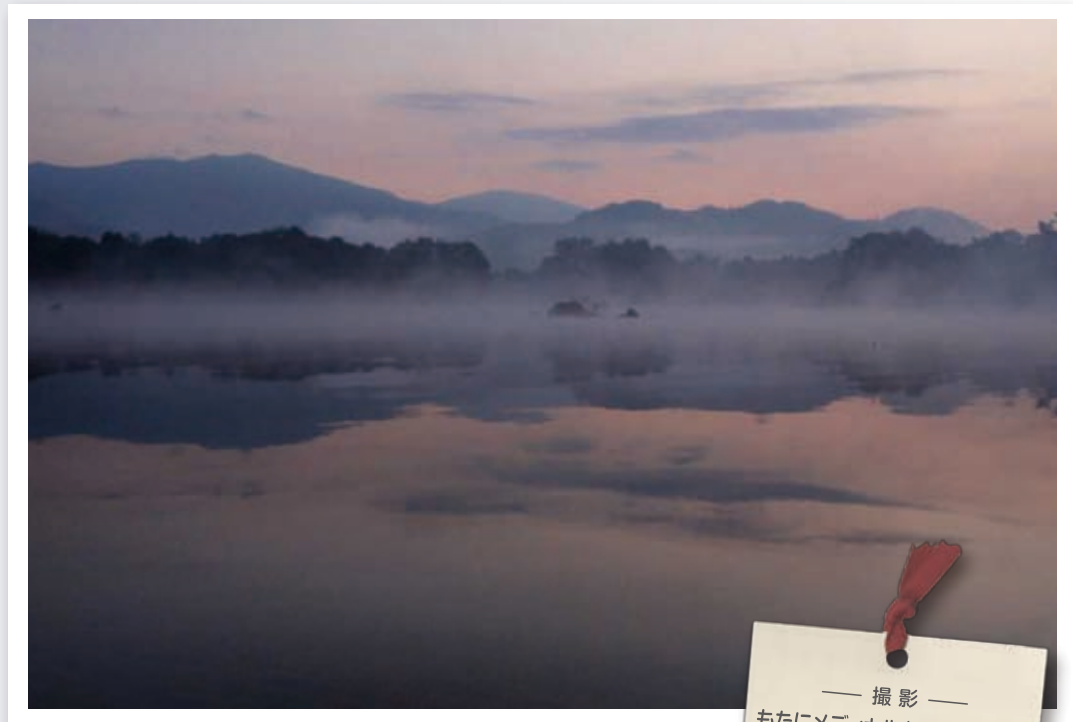
明治44年創立 100周年

# Baton

地域医療連携室だより

冬号  
vol.59

平成24年1月1日発行



タイトル「朝もやの小野川湖」

— 撮影 —  
もたにメディカルクリニック 院長  
藻谷 直樹 先生



## TOPICS

P2 【巻頭言】

2012年の新年を迎え  
済生会新潟第二病院 紹介関連実績

P4 登録医紹介(中澤内科医院・やまむら整形外科医院)

P6 職場探訪(A 8病棟・A 9病棟)

P7 肝臓病セミナー開催報告

P8 インフォメーション

地域医療支援病院 臨床研修病院 地域がん診療連携拠点病院



済生会新潟第二病院・地域医療連携室

新潟市西区寺地280-7 TEL 025-233-6182 FAX 025-231-5763

<http://www.ngt.saiseikai.or.jp>

# 2012年の新年を迎え

済生会新潟第二病院 院長 吉田 俊明



新年を迎え、ご挨拶申し上げます。

昨年は東日本大震災を経験し、診療支援のため多数の先生方が自院を休診にして東北の地に駆けつけました。心から敬意を表します。当院でも、DMATの派遣、その後の診療支援チームの派遣、援助物資の移送、そして、新潟へ避難された方々に対する無料低額診療の実施などを行いました。ただし、災害拠点病院として十分な活動であったかどうか、反省も含めて検討をおこない今後に備えている現在です。

当院が地域医療支援病院に承認されてから、今年で10年目を迎えます。この間、地域の医療連携について模索してきました。幸い登録医の先生方から暖かいご支援をいただきながら活動できましたので、高い紹介率・逆紹介率を維持し、申請枠20床をはるかに越えるオープン病床の稼動を数え、登録医の先生方による手術・分娩診療を途切れることなく実施することができました。医療連携がこれほど実質的に運営されているケースは全国的にも多くないであろうと自負しています。先生方のご協力に心から感謝いたします。

当院は地域連携クリニカルパスが医療連携を推進する強力な手段となると考え、平成18年より大腿骨近位部骨折地域連携クリニカルパスを作成し運用しました。(このパスを運用した後に保険収載されましたの

で、我々の事業が国から認められたような格好となり痛快感を覚えたものです)その後、糖尿病栄養指導地域連携クリニカルパス、肝疾患地域連携クリニカルパスを作成・運用し実績を積み重ねました。昨年、県統一のがん地域連携クリニカルパスを作成しましたが、その際に当院の持つノウハウが有効活用されました。今後はがん地域連携クリニカルパスの運用方法のノウハウについて県内の病院をご支援できるのではないかと考えています。

当院の医療連携は地域医療連携室が担当しています。彼らの使命は「患者さんのために、医療機関同士の連携の推進役となる」という明確なものです。したがって、彼らはそのために何をすべきかが分かっています。すばやい対応。連携業務内容の改善。彼らの日々の進歩を実感するとき、本当にうれしくなります。先生方が当院の地域医療連携室からの返事を受けた時に、にこやかな表情になられる情景を思いながら、また、そうなることを切に希望して筆を置きます。

どうか、本年もよろしく申し上げます。



## 済生会新潟第二病院 紹介関連実績 (最新情報)

(平成22/12/1~23/11/30)

### ❖ 病院実績

1日患者数(外来)	934.1人
1日患者数(入院)	344.8人
初診患者数	16,594人
紹介状持参数	9,342人
紹介率	71.8%
逆紹介率	78.9%
平均在院日数	13.2日



### ❖ 地域医療連携室利用実績

登録医数	374人
登録医リピート率	59.1%
オープンシステム数	5,136人
(外来受診・検査)	3,382人
(新規入院患者数)	1,754人
オープンシステム紹介比率 <sup>※</sup>	55.0%
1日当たり患者数	53.9人
手術(執刀)	104件
(助手)	67件
分娩	2件
地域医療機関紹介	356件
セカンドオピニオン(相談・問い合わせ数)	10件
(実施数)	4件
医院訪問	53件

※紹介状持参数に占めるオープンシステム数の比率

### ❖ 地域連携パス実績

がん地域連携パス (胃がん)	45件
(大腸がん)	5件
(乳がん)	1件
肝疾患地域連携パス	37件
糖尿病栄養指導地域連携パス	15件
大腿骨頸部骨折人工骨頭置換術パス	22件
大腿骨頸部骨折骨接合術	76件
脳血管障害地域連携パス	3件





# オープンシステム



## 中澤内科医院

内科・呼吸器科・循環器科・消化器科・小児科

なかざわ あさお

中澤 朝生 先生



### 専門領域

総合内科・糖尿病・内分泌

### 医師・医院PR

当地で開院以来、貴院の全診療科に紹介歴あり、各診療科の先生方には丁寧に診察していただき感謝申し上げます。去年は紹介患者の約半数(100人前後)を貴院に紹介診察していただいております。今後も宜しくお願い申し上げます。

当院は0歳から102歳と患者年齢層も広く、外来でのインスリン自己注射導入や胃カメラ検査等内科全領域を出来る範囲で診察しています。また各種検診のほか、子宮頸癌ワクチン含め多くの予防接種にも対応しています。



中澤内科医院  
内科・呼吸器科・循環器科・消化器科・小児科  
〒950-1236  
新潟市南区高井東1-469  
☎025-371-2002

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
15:00~18:30	○	○	×	○	○	×

◎休診日/水・土曜午後、日曜・祝祭日



# 登録医訪問

やまむら整形外科医院  
整形外科・リハビリテーション科

やまむら そういちろう  
山村 倉一郎 先生



## 専門領域

運動器内科

## 医師・医院PR

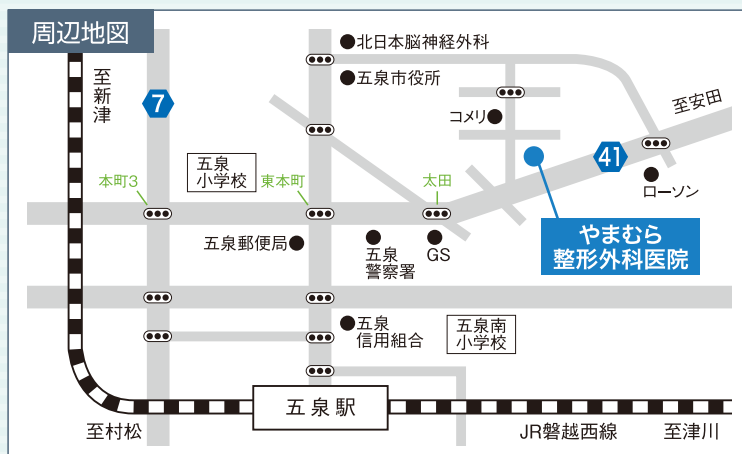
首、腰、関節の痛みに対して、診察およびレントゲンや超音波を中心とした検査によって痛みの原因を診断し、分かりやすく説明しています。治療は、主に漢方薬から最新のオピオイド製剤まで、幅広く薬を用いて行っています。疾患によっては、済生会新潟第二病院をはじめ、専門医のいる大きな病院へ紹介し、手術の相談をさせていただいております。痛みでお困り方は、受診されてください。



やまむら整形外科医院  
整形外科・リハビリテーション科  
〒959-1825  
新潟県五泉市太田2-2-14  
☎0250-41-0555

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
15:00~18:00	○	×	○	×	○	×

◎休診日／火・木・土曜午後、日曜・祝祭日





当院の部署を

# 職場探訪

紹介します！



職場探訪は、院内報MINDに毎月掲載しているコーナーです。地域のみなさんにも紹介させていただきます。

## A 8 病棟

A 8 病棟は、神経内科、呼吸器内科、眼科病棟です。看護師28名と看護補助者2名で、患者さんの日々のケアを行っています。インドネシア人看護師候補者のメイさんとヨハネスさんも一緒に働いています。各分野の認定看護師さんや多職種の方との関わりもたくさんあります。各科の医師と共に、みんなで頑張っています。

皆さんは、A 8 病棟はどんな病棟だと思いますか？今回は、日々のスタッフの働きぶりを紹介したいと思います。

メイさんとヨハネスさんは、平日の午前中、一緒に働いています。日本語を覚えようと一生懸命頑張っています。時には言葉の行き違いもありますが、休憩時間も楽しくおしゃべりをし、新潟弁もたくさん覚えたはず！？きっと二人の日本語の上達に貢献していることでしょう。みなさん、どこかで二人を見かけた際にはどんどん声をかけてあげてください！

眼科チームは1日5～6人の入院患者の対応、診察の介助、手術や検査の送迎と、目まぐるしく動き回っています。そんな中でも、みんな笑顔で対応は丁寧です。内科チームは、日常生活援助が得意です。「患者さんがきれ



い！」です。特に、口腔ケアには力が入っています。食事介助や体位変換は任せてください！高齢化社会に伴い患者さんの年齢層は高く、病気も入院期間も様々です。そんな中、日常生活援助だけでなく、精神面のケアに力を入れようと、患者さんのその人らしさを取り入れた会話を日常生活援助に組み込んで、患者さんの「笑顔」を引き出そうと取り組んでいます。患者さんの笑顔は、私達の笑顔、そしてやる気を引き出してくれます。

みんな明るくて元気なスタッフばかりです。みなさんもぜひ遊びに来てください。

(A 8 病棟 看護師 高澤彩子)

## A 9 病棟

皆さんこんにちは、消化器内科病棟のA 9 病棟です。皆さんご存じのとおり当病棟は、最上階にあり、病院周辺をぐるっと一周見渡す事ができます。天気の良い日には、朝焼けや夕焼けが素晴らしく佐渡まで見えることがあります。機会がありましたら是非一度ご覧ください。癒されますよ！

さて、「消化器内科」と一言で言うと簡単ですが、食道に始まり、胃・小腸・大腸・膵臓・肝臓と多種多様な臓器が対象となります。最近は治療法も内視鏡で早期胃がんの切除をしたり、ドレナージしたり、色々な薬を使つての血管造影、化学療法、などなど……様々です。それらの治療検査を寝る間も惜しみながら(?)毎日こなしているのが、「天照」(あまてらす)じゃなく「本間照」(ほんま てらす)先生を筆頭に8人の熱き先生方です。そして私たち看護師は、その忙しい先生方と「交換ノート」やカンファレンスを交え情報を共有し、治療方針を確認しながら、それぞれの患者さんにあった看護を提供できるよう日々努めています。そして、入院から退院までということで、プライマリナーシングや退院調整についても積極的に取り組ん



でいます。退院調整については栄養課、薬剤部、リハビリ、医療相談室、訪問看護のスタッフの皆さん、退院調整師長さんとも積極的に連携しチームでその患者さんに対し一番よい方法を考え援助したいと考えています。

忙しい病棟ですが、師長さんをはじめ、スタッフみんながいつも笑顔で、助け合い協力し合って、様々な問題に立ち向かっています。

今日もまた、いつも笑顔の師長さんの「それでは行動開始で～す、今日も一日よろしくおねがいします！」のかけ声で9病棟の1日が始まります。

(A 9 病棟 池田多賀子)





## 肝臓病セミナーを開催しました

2011年11月19日（土）初めて院外での肝臓病セミナーを開催しました。

肝臓病教室運営チームは、肝臓癌撲滅を大きな目的のもと結成され、今年で3年目を迎えます。これまで院内で計8回の肝臓病教室を開催してきましたが、毎回200名程の患者さんやそのご家族に参加していただきました。今回は、より多くの市民の方に肝臓病に関する正しい情報を知っていただきたく院外でのセミナーを開催することとなりました。

会場である新潟ユニゾンプラザには、300名を超える大変多くの方に参加していただきました。参加者には、新潟大学医歯学総合病院肝疾患相談センターや市民病院の方もおられ、医療従事者の関心の深さも窺えました。吉田院長の開会の挨拶の後、医師、薬剤師、栄養士、看護師より講義させていただきましたが、皆さまメモを取りながら熱心に傾聴してくださいました。セミナー後には、これまで外来通院はしていたものの、なかなかインターフェロン治療には踏み切れなかったが、セミナーに参加し、インターフェロンをして欲しいと希望された方もいらっしゃいます。また、今回参加された方の中には、今まで全く検診や受診をしたことのない方もおられ、疾患への理解が浅かった無関心層に対してのアプローチが可能になったと考えております。



消化器内科  
石川 達 医師 ▶

慢性肝疾患を背景に発癌する肝細胞癌は、比較的早期に診断される癌種の一つとなり、抗ウイルス療法の進歩により発癌抑制が可能となりました。しかし、一方で医療機関を受診せず、進行癌の状態で見られる症例も未だ後を絶たない状況です。リスクを抱えた方にいかに情報提供を行い受診をしていただくか、予防的治療を含めた情報提供は、肝細胞癌の予後改善に極めて重要と考えております。今後は、院内での肝臓病教室開催と共に、院外での肝臓病セミナー開催も継続し、一人でも多くの慢性肝疾患の方が早期治療介入により発癌抑制できることを望んでおります。

次回は3月に院内で肝臓病教室を予定しております。大勢の方の参加をお待ちしています。

**（肝臓病教室 阿部 弘子）**



## 新潟市のモデル事業に選定されました

この度、前田内科医院・ひろさわ内科医院・東堀内科放射線科クリニック・済生会新潟内科診療所・当院で共に取り組んでおります「しもまち地域連携ネットワーク」が、新潟市在宅医療ネットワーク推進事業のモデル事業の一つに選定されました。これからの活動については、またこの紙面にて報告させていただきます。

## 新規登録医紹介

医 院 名	診療標榜科目	住 所	登録医名
済生会新潟内科診療所	内科・循環器科	新潟市中央区田町1-3239-1	岡村 和気
すこやか医院	内科・小児科・循環器内科	新潟市北区須戸695-1	里方 美智子・里方 一郎
まつい整形外科	整形外科	新潟市東区猿ヶ馬場2-13-26	松井 俊明

※H23年12月22日現在、登録医総数は374人です。

## 第168回臨床検討会開催のお知らせ

日時／平成24年2月28日(火) 19:00～

会場／済生会新潟第二病院10F会議室

担当／泌尿器科

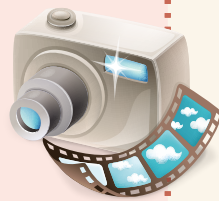


### 連携医療機関のみなさま、 表紙を飾ってみませんか？

引き続き、表紙を飾っていただける  
写真を募集しています。

ご自慢の写真はありませんか？

お問い合わせは、地域医療連携室までお願い致します。



### 編集後記

初夢はもう見ましたか？縁起の良い初夢と言えば「一富士、二鷹、三茄子」が有名ですが、それぞれ「富士＝未広がり、立身出世」、「鷹＝可能性の広がり、自由な行動力」、「茄子＝事を『成す』、蓄財、子孫繁栄」を表します。これらはみな駿河の名物で、天下取り徳川家康にあやかっただという説もあります。初夢はまだという方、良い夢が見られるよう、今夜は七福神をのせた宝船の絵を枕の下に敷いて寝てみてはいかがでしょうか？めでたい夢を見て、幸せな気持ちで一年をスタートしたいものです。本年もよろしくお願いたします。

(齋藤 浩生)

